

発足から 30 周年。

1996 年、「防災ピクトグラム研究会」を立ち上げ。

2007 年、特定非営利活動法人 防災デザイン研究会を設立。

[ADD の活動目的]

安全で安心して暮らせるまちづくりは、21 世紀の大きなテーマです。中でも地震や大雨などが引き起こす自然災害は、まちに甚大な人的・経済的な被害をもたらします。1995 年の阪神・淡路大震災を契機として、わが国の防災は「自然と共に存し被害を軽減する社会を目指す」方向へとシフトしました。

こうした観点を踏まえ 1996 年、「誰にでも分かる防災情報コミュニケーションを目指し、防災に使用できる絵文字（ピクトグラム）を開発し標準化する」という趣旨の元、防災研究者とデザイナーとの協業で「防災ピクトグラム研究会」を立ち上げました。

これまでの活動は、

●防災ピクトグラムの収集と開発をはじめ、

●避難誘導標識システムの研究開発、

●啓発コンテンツの研究開発、

●防災研究に関するウェブサイトの開設、

●防災マップの研究開発など、

数々の防災とデザインに関するプロジェクトに参画し、行政機関、研究機関、教育機関、民間企業などへ提案を行ってきました。中には既に、行政機関や民間企業などに採用されたものもあります。

このような活動のなかで、これまでの研究会成果の社会的な位置付けに対し提案者としての責任を全うするためには、任意ではなく法人格を備えた団体であることが望ましいと考え、また防災研究とデザイン活動を通じ、将来にわたり安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与するため、2007 年、特定非営利活動法人 防災デザイン研究会を設立しました。

[メンバー]

理事長 林 春男 京都大学防災研究所

副理事長 吉田 治英（株）GK 京都

牧 紀男 京都大学防災研究所

井上 聰（株）GK 京都

ト部 兼慎（株）GK 京都

出来 信久 積水樹脂（株）

西野 隆博（有）アールツー・メディアソリューション

笠木 淳（有）アールツー・メディアソリューション

東田 光裕 日本電信電話（株）

林 勲男 国立民族学博物館

下境 敏広（株）バスコ

田中 聰 富士常葉大学

山本 晋吾 兵庫県農政環境部

豊田 匡臣 オルヴィン（株）

谷 優子 オルヴィン（株）

[活動実績]

2006 まるごとまちごとハザードマップ

2005 啓発のための取り組み - 和歌山県串本町

2011.12 津波避難ビル サイン標準

津波防災ピクトグラムシステム Ver.1
(大阪府港湾局 津大津波啓発(注意)看板)

津波防災サイン システム